

林いさお通信



Together !!

共に!!

ブログ : <http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228

討議資料 No. 143 健康長寿市町村表彰 29年8月9日号 林いさお後援会

★道縁は無窮

10年目を迎へ

伊與田先生が、昨年11月25日永眠されました。百一歳でした。先生は、大正5年生まれ。安岡正篤氏に師事し百歳を過ぎてなお論語精神の高揚に尽力されていきました。

先生の論語塾に参加させていただき、『忠恕』と揮毫していただいたのが昨日のことのように思い返されます。忠とは中する心。一体になる心です。何事にも誠実に全力を尽くす、全身全霊で事にあたることです。その心を人に向けた時に怒、思いやりになる、忠も恕も一つです。

三富新田は、今から三百二十年前、江戸時代の元禄年間に開拓されました。三富の「富」という地名は、川越藩主柳沢吉保公が『論語』から引用して命名しました。開拓地の豊かさは、先ず経済的に富むこと、そして次に教育によって心を富ますこと、これが村の発展につながる考えたのです。その豊かな心とは、まさに「忠恕」です。



知事公館にて表彰された7市3町（8月2日）

孔子が求めた聖賢の道を柳沢吉保公が求め、安岡先生、伊與田先生も歩み、その後方はるか彼方後ろを私も歩ませていただいています。安岡先生は「道縁は無窮だ」と亡くなる直前に伊與田先生にお話しされていたそうです。二千五百年前の教えが、三百年前に村を作り、伊與田先生を介して私の心の中に蘇っています。ここに私は、「道縁」というものを感じます。

しかし、伊與田先生は、百歳になられ、なお「学びて然る後に足らざるを知る」と話しておられました。孔子も、苦難の人生を歩み、天命を知るまで「朝に道を聞けば、夕に死すとも可なり」とその苦しみを伺い知ることができました。孔子は「易を学べば大過なかるべし」と易経を学んで天地の真理をつかんでいます。

易経は、占いの書ではなく帝王学の古典です。世の中のものはずべてが時々刻々と変化し、変わらないものは何一つとしてない（変易）。しかし、その変化の仕方には一定不変の法則があります（不易）。変化の中に「兆し」を感じ、

その「時」にぴったりのことをすれば、大過がないと教えています。

易経には64卦あり、「坎為水」の卦に「水は流れて盈たず、険を行きてその信を失わざるなり」とあります。川の水が険しい山あいを通って流れていきます。水が岩や石にぶつかって、その時その時の形は変わっても、質は変わらないまま真っすぐ海に向かって流れていきます。それと同じように、私たちが本当につらく苦しい立場に立った時にも、信を失わず、物事を放棄しないで、真っ直ぐに信じた道を進んでいけば、「往きて功あるなり」「艱難は汝を玉にす」です。今こそ心を磨く時と教えています。

聖賢の足跡をたどると、私もまだまだどうやら富士山の麓に立ったばかり。命ある限り切磋琢磨して精進していきたいと思います。（10年は議員になつてから）



伊與田先生と（平成23年）

健康長寿

優秀市町村表彰

8月2日、知事公館において平成29年度健康長寿優秀市町村として三芳町をはじめ7市3町が表彰されました。当町では平成27年度から「みよし野菜食べて歩いて健康長寿」と題して2000人を超える住民の皆さんにご参加いただき、ウォーキングと食育、そして筋力アップなど様々な事業を展開しています。身体測定、体力測定でも全体として成果が開始、医療費も男性1ヶ月5000円、女性2000円の抑制効果がみられます。

今年是最終年、本事業の原点であるウォーキングに再度着目し、ウォーキングマップの作成や埼玉緑のトラスト地に遊歩道の設置などウォーキングが習慣化できる環境を整え、今後も継続していきます。

◆フォト通信◆



①競技用自転車と（7月27日）



②出発式にて（7月23日）



③参加者の皆さん（7月29日）



④枝豆を手にとる参加者（7月29日）

①豊澤剛君ワールドユースへ

三芳町の豊澤剛君が、UCI(国際自転車競技連合)ワールドユースゲームに日本代表で派遣されました。デンマーク ビボーで8月4日～6日の日程で出場。近年はスポーツ分野で若い人の活躍が目立ち、心強く感じています。みんなで応援したいですね。

②中学生海外派遣団無事帰国

マレーシアへの中学生海外派遣団が5泊6日の日程で出発。7月28日、多くの出会いと学びによってたくましく成長し無事帰国しました。海外派遣団は、今年で18回目、マレーシアになってからは6回目となります。

③第1回カミトメマルシェ

地方創生加速化交付金を活用し、農業センターの耐震補強工事を実施し、地域拠点としてよみがえりました。地域の皆さんが主体的に参加し、第1回カミトメマルシェが開催されました。次回開催も期待しています。

④第11回えだまめがり

三富落ち葉野菜研究グループが行っている「えだまめ」の収穫体験イベントが行われました。ヒモ1本で家族分の枝豆(いや、それ以上の)が、とれました。ひまわり畑やワークショップもあり大盛況でした。



⑤事業所訪問（8月4日）



⑥35名の参加者（8月5日）



⑦左から2人目が米倉さん（8月6日）



⑧コピスにて（8月6日）

⑤事業所訪問

三芳町への企業誘致や留置に向けて町内の事業所訪問を実施しています。今回は上富にある株式会社関東ダイエットクックさんを訪問しました。貴重なご意見をいただくことができました。

⑥自転車活用推進イベント

自転車活用推進法の公布施行に伴い、町として自転車利用の推進と自転車の安全運転などの広報も兼ねて、推進イベントを実施しました。住民の皆さんはじめ議会、職員も含め35名が参加。町内を一周した後、荒川方面へサイクリングも。

⑦米倉加奈子さんバドミントン教室

米倉さんは、2000年開催のシドニー、2004年開催のアテネオリンピック大会バドミントン女子シングルスに出場。数々の国際大会での経験やナショナルチームのコーチとしての経験を生かし、バドミントンの魅力を伝えていただきました。この中から将来のオリンピック選手誕生を期待しています。

⑧アンサンブル凜コンサート

指揮者の熱い思いが、演奏はもとより、選曲や曲目の説明にも表れていて感動しました。まちづくりも同じですね。どのような町にするのか、情熱を傾けて、住民の皆さんと美しいハーモニーを奏でていく。指揮者の役割は大きい。